

# 萬葉回憶大

2020年（令和2年）

Detailed description: This block contains a weather icon showing a blue umbrella over a grey cloud, indicating rain. To its right is the text "90%" and "~24°C".

**[日田]** 新型コロナウイルスの影響で外出を自粛している人に温泉を楽しんでもらおうと、日田市天瀬町

## 日田市の家庭限定

の天ヶ瀬温泉が温泉の字配サービスを始めた。市内的一般家庭限定で31日まで。

達して  
見守り  
「かもめ」



スタッフから弁当を受け取った  
利用者=国東市国見町竹田津

【中津】中津市イオンズクラブ（会長、68人）は12月1日、マスク1万枚とアルコール消毒液30㍑、フェルド900枚を寄付。医療関係者から「などが足りない」などと施設に配布。新型コロナウイルス感染拡大防止についても、市役所で寄付受付をしてもらう。



商品券を発行する清松総合鉄工  
の清松若夫社長=宇佐市尾永井

商品券やギフト券は資金決済法で「前払式」扱い。支払手段といわれる紙の他、磁気式・IC式、リペイドカードや電子マネーも対象。届け出が必要ない要件は、発行している前払式支払手段の未使用残高が3月末もしくは9月末に、1000万円を超えない(期間が6ヶ月以内)発行した店舗でのみ使用可能。いずれかを満たさない場合は、財務局長などへの届け出が必要となる。

今回は、清松社長がどの事業者でも使える「オーマット」で商品券の基をデザイン、印刷した。発行者は各店舗となる。

# 事業主助ける商品券

# 新型 コロナ

商品券は1枚を千円に設定。事業主は11枚つづり(1万円相当)を1冊1千円で引き取る。例えば、50冊を客に販売すれば、50万円

商品券は有価証券に当たるため、発券に当たっては九州財務局と協議した。商品券の信用性は、自社のテレビCMや、ラジオのレギュラー番組を持つ自身の知

1000冊（約1100万円相当）を発行する予定。  
10冊単位で販売。1事業主につき上限は50冊。値段や期限、使用条件は事業主が自由に設定できる。

宇佐会議で、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、終難の事業主を助けようと、宇佐市にある清松総合鉄工の清松芳夫社長(58)が、独自に商品券を発行する。手続きが煩雑な雇用調整助成金や、クラウドファンディングに比べて手早く現金化できるという。事業主が販売して、資金確保につなげもらう。職種は問わない。16、17の両日、宇佐・大分市で説明会を開く。

# きあすよ説明うと会 資金確保の一助に

名度を生かして高める。  
商品券を事業主に売つて  
得た利益の4分の1は商品  
券の印刷代に充てる。残り  
は、事業者の倒産や店舗再  
開ができるなかつた場合、商  
品券を購入した顧客への補  
償（1枚900円）とする。  
余つた際は各事業者に還元  
する。

同社(17日午後3時から)と大分市府内町のエミコの野菜食堂(17日午後3時から)で聞く。

清松社長は3月に飲食店の経営者の苦境を聞き、商品券の発券を思ついた。「リスクはあるが、利益は残らず還元する。営業のツールとして活用してほしい」と話した。

問い合わせは清松社長(☎0978・32・2176)。

広がフ



運営するジモツシ  
する企画をPRす